



図書館だより

札幌市立白楊小学校学校図書館

にーよんほんまる 2026 年 9 月 18 日

読み聞かせ 9 月号

～朝の読み聞かせ～

9 月は、2 日・9 日・16 日に読み聞かせを行いました。どんな本を読み聞かせしたのか、ご紹介いたします。

9 月 2 日(水) 低学年

1-1	オニのきもだめし 作 岡田よしとか
1-2	さるじそう 文・絵 いもとようこ
2-1	キャベツがたべたいのです 作 シゲタサヤカ
2-2	おばけのマールとひみつのこうえん 文 けーたろう 絵 ながいれい

よむんじゃーより「オニのきもだめし」

夏休み明けなので「きもだめし」の話をしました。いつも悪者役の鬼がこわがる様子を楽しく読みました。ただ「きもだめし」というワードが子ども達は知らない子もいました。静かに聞ける姿勢の 1 年生、とてもステキでした。

9 月 9 日(水) 高学年・ひまわり学級

5-1	うそつきのつき 作 内田麟太郎 絵 荒井良二 とってもおおきなさんまのひらき 作 岡田よしとか
5-2	あーん・あーん 作 星新一
5-3	ねこのさら 作 野村たかあき
6-1	光の旅 かげの旅 作 アン・ジョナス
6-2	そうじきにまちがえられたそうじきこうじょうのこうじょうちょう 作 へんみあやか おでかけのまえに 作 筒井頼子 絵 林明子
ひまわり	30000このすいか 作 あきびんご

よむんじゃーより「あーん・あーん」

生誕100年ショートショートの神様と称される星新一先生のお話を、ちょっとアレンジしてお話してみました。泣き止まない赤ちゃんに困り果てたお母さんが思わず使った手段とは…

50年前に書かれたとは思えない、意外な展開と予想外の結末を楽しんでもらえたらうれしいな♪
よむんじゃーレッドのおすすめです。

9月16日(水) 中学年

3-1	紙芝居 やまんばと三まいのおふだ 文 花井巴意 絵 福田岩緒
3-2	のこったのこった 文 おおなり修司 絵 中川学 とっています 作 市原淳
4-1	ゆうちゃんとめんどくさいサイ 文 西内ミナミ 絵 なかのひろたか

よむんじゃーより「紙芝居 やまんばと三枚のおふだ」

じつはこの紙芝居、前編・後編に分かれておりまして「前編 おしまい。」と言ったときの皆の「え？終わり？ここで？」といった顔。そして、「ちゃんと後編もあるよ。」と伝えたときの嬉しそうな顔。もう、皆一生懸命聞き入ってくれてとっても嬉しかったです。有名なお話ですが、まだ知らないという子どももいました。少しでも昔話って面白いと思ってもらえるといいな、と思っています。

☆大人の方へ☆

絵本からお話の本を楽しめるようになるのは、実はとても難しいことなのだと思います。その入り口として昔話というのはとてもいい、とも言われていますが、これも子どもが自分で読んでいるだけでは難しいことなのです。大人がそばにいて、分からないことを補足したり、解説してあげたりすることがまずお話を理解するためには重要なのかなと思います。理解も出来ないことを続けるのは苦痛でしかないし、嫌いになってしまいます。読書を楽しんでもらうために、まずは一緒にお話を理解する道筋を探っていきたいですね。そのためには、「もう自分で読めるでしょ？」ではなく、なるべく「一緒に読もう」という空気ができるといいな、と思っています。

本ってこんなに面白いものなんだよ、と伝えていけるようにわたしたち「よむんじゃー」も活動していきたいと思っています。読み聞かせにご興味ある方、ぜひ一緒にボランティアしてみませんか？見学等いつでもいらしてください。お待ちしております。